

平成28年度予算見積調書

課室名：健康長寿課
 担当名：健康長寿担当、健康増進・食育担当
 内線：3580(82) (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B79	健康長寿埼玉モデル普及事業			一般会計	衛生費	公衆衛生費	公衆衛生総務費	健康長寿埼玉推進事業費	
事業期間	平成27年度～平成32年度	根拠法令	健康増進法第3条			戦略項目	02 介護の安心		
						分野施策	010301 生涯を通じた健康の確保		
<p>1 事業の概要</p> <p>県民、民間団体、市町村、県などが一体となって、誰もが、毎日を健康で、生き生きと暮らすことができる「健康長寿社会」を目指す。</p> <p>そこで「健康長寿埼玉プロジェクト」を通して構築した「健康長寿埼玉モデル」を県内市町村に普及し、健康寿命の延伸と医療費抑制を実現する。</p> <p>(1) 健康長寿埼玉モデル普及促進事業 283,199千円 (2) 健康長寿埼玉サポーター事業 12,406千円 (3) 埼玉県コバトン健康マイレージ事業 100,850千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 健康長寿埼玉モデル普及促進事業 283,199千円 (ア) 「健康長寿埼玉モデル」を導入する市町村に対し、初期費用等を補助するとともに円滑な事業運営のための支援を行う。 【参考】平成27年度「健康長寿埼玉モデル」実施市町村 とことんモデル 2市町（毎日1万歩×1、筋力アップ×1） 埼玉モデル 18市町（毎日1万歩×10、筋力アップ×7、プラス1000歩×1）</p> <p>イ 健康長寿埼玉サポーター事業 12,406千円 (ア) 市町村に対して健康長寿サポーターの養成を支援するための補助金を交付（9,450千円） (イ) サポーターの活動促進 ・特に意欲のあるサポーターをスーパーサポーターに認定し活用（880千円） ・サポーター応援ブック作成、優秀サポーター表彰（1,499千円） (ウ) 事業所を対象としたサポーター養成（577千円）</p> <p>ウ 埼玉県コバトン健康マイレージ事業 100,850千円 (ア) 健康づくりの裾野を広げるため「健康マイレージ制度」を構築（100,000千円） (イ) 日本スリーデーマーチ推進事業（生活習慣改善支援事業から統合）（850千円）</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県10/10) ...とことんモデル (県4/5・市町村1/5) ...埼玉モデル1年目 (県1/2・市町村1/2) ...埼玉モデル2年目 (2) (県10/10) (3) (県10/10)</p>				<p>(2) 事業計画</p> <p>ア 健康長寿埼玉モデル導入市町村への補助金交付（平成27年度～31年度） 平成28年度 新規23市町村（とことんモデル3、埼玉モデル20） とことんモデルのうち2は埼玉モデルから移行 平成29年度 新規15市町村（埼玉モデル15）</p> <p>イ 健康長寿サポーター養成、活動、表彰（平成27年度～32年度） 平成32年度までに75,000人のサポーターを養成し、草の根レベルで健康づくりを広める</p> <p>ウ 埼玉県コバトン健康マイレージ事業 平成31年度までに40歳以上の県民の10人に1人が参加</p>					
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>増員3人 9,500千円×7.8人=74,100千円</p>				<p>(3) 事業効果</p> <p>・健康寿命の延伸 平成24年度：男性16.8年、女性19.8年 平成28年度：男性17.3年、女性20.0年 ・サポーター養成人数 42,653人（平成27年11月30日現在）</p>					
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	396,455							396,455	232,308
前年額	164,147							164,147	